

2022年11月21日
株式会社ディーエムエス
株式会社 JDSC

ディーエムエスと JDSC が業務提携

～AI を活用したダイレクトメール送付先選定ソリューションを共同提供～

株式会社ディーエムエス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山本 克彦、東証スタンダード市場：証券コード 9782、以下「DMS」）は、株式会社 JDSC（本社：東京都文京区、代表取締役：加藤エルテス聡志、東証グロース市場：証券コード 4418、以下「JDSC」）との間で、AI の活用によるダイレクトメール事業の高付加価値化を目的に、業務提携することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 業務提携の目的

DMS は、新中期経営計画の成長戦略のひとつにデジタル戦略を掲げるとともに、主力事業であるダイレクトメール（以下 DM）においては、新市場開拓と新サービス提供でシェアの拡大を進めることとしています。

一方、JDSC は、東京大学と連携し、AI やデータサイエンス、機械学習を社会実装することで産業全体の各種課題の解決を目的とした事業を展開しており、オフラインマーケティング施策の投資対効果を最大化する「response insight（レスポンスインサイト）」をはじめ、多くの AI ソリューションサービスを提供しています。

両社の強みとするサービスや技術を組み合わせることで DMS の DM 事業の高付加価値化を図ることで、顧客企業が展開するマーケティング施策に新たな価値を提供することができると考え、このたび業務提携することといたしました。



2. 業務提携の内容

- (1) JDSC の AI 技術と DMS の DM 作成・発送サービスを組み合わせることで DM 施策の投資対効果を最大化する「DM 送付先選定 AI ソリューション」を、共同で提供してまいります。
- (2) AI 技術を活用したシステム製品の共同開発・販売など、新たなビジネスモデルによる新規事業の創出を目指しながら、顧客企業へのさらなる付加価値の提供を図ってまいります。

2022年11月21日
株式会社ディーエムエス
株式会社JDSC

3. 「DM 送付先選定 AI ソリューション」とは

本サービスは、企業に蓄積されたさまざまなデータをもとに、顧客一人ひとりの DM の反応を AI が予測して送付先を自動選定するサービスです。属人化していた作業から解放されるとともに、眠っているデータの活用で DM 施策の投資対効果を最大化します。



<特長>

- ①多様なマーケティングの課題解決をしてきた知見と、最新のデータサイエンスをもとに、高精度な分析・予測モデルを構築しています。
- ②DMを発送しなくても購入してくれる顧客ではなく、DMを受け取るからこそ購入してくれる顧客を発見することで、DM 施策の効果を最大化します。
- ③利益が最大化する送付数の算出や送付リストの抽出など、DM発送に関する機能を装備しています。
- ④顧客一人ひとりの反応を個別で予測するので、セグメント（何らかの指標で選んだ集団）による分析では埋もれてしまっている有望顧客を発見します。
- ⑤一般的なデータ分析では活かしきれないさまざまなデータを利用することで、精度の高い DM 施策の展開が期待できます。

4. 各社概要

社名	株式会社ディーエムエス (DMS INC.)
所在地	東京都千代田区神田小川町 1-11 千代田小川町クロスタ 10 階
代表者	代表取締役社長 山本 克彦
上場証券取引所	東証スタンダード市場 (証券コード: 9782)
主な事業内容	ダイレクトメール部門 セールスプロモーション部門 イベント部門 賃貸部門
URL	https://www.dmsjp.co.jp/

社名	株式会社 JDSC (Japan Data Science Consortium Co. Ltd.)
所在地	東京都文京区小石川 1-4-1 住友不動産後楽園ビル 16 階
代表者	代表取締役 加藤エルテス聡志
上場証券取引所	東証グロース市場 (証券コード: 4418)
主な事業内容	機械学習等を活用したアルゴリズムモジュールの開発とライセンス提供事業 IT システムの開発と運用事業 データサイエンスに関する顧問・コンサルティング事業
URL	https://jdsc.ai/

※「response insight」は、株式会社 JDSC の登録商標です。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ディーエムエス

管理本部 経営企画室 TEL: 048-707-5004 (担当: 遠藤)

株式会社 JDSC

広報担当 info@jdsc.ai